

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	85	7	4	4	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	85	11	0	4	・一度、活動している様子を拝見したいです。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	73	15	0	12	・中に入った事がないのでわからない。 ・設備など詳しく知らないのでもわかりません。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	96	0	0	4	・定期的にご連絡いただき子供の成長なども踏まえた上で計画内容の確認をして下さるのでとても感謝しております。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	81	8	0	11	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	12	65	0	23	・今はコロナなので無理だと思うので。 ・コロナが流行っているのでできなくて仕方ないと思います。 ・交流があるのかわからない。 ・コロナなのでどうでしょうか？ ・交流の機会があるのかわかりませんので回答できません。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	88	4	4	4	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか。	92	4	0	4	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	81	11	4	4	・先生によって違うと思います。助言して下さる先生もいれば、そうでない先生もいらっしゃるのでも相談しやすい先生としくい先生とはっきりしている。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	50	19	19	・保護者同士お会いできる機会は送迎の時に会うだけなので難しいのかと思います。 ・コロナなので今は無理と思うので。 ・コロナが流行っているのでできないのは仕方ないと思っている。 ・知らない。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	84	8	0	8	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	92	8	0	0	・前もっていつくださると助かる内容を当日に言われることがあった。(クラフト代などの別料金や持ち物など)
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	92	0	0	8	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	88	4	0	8	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	76	12	0	12	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	62	27	0	11	・ごめんなさい。わかりません。

満足度	⑰	子どもは通所をたのしみしているか	88	12	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても大好きで「今日はばれっとさんだよ」と言うと身体を動かし笑顔を見せてくれます。</li> <li>・学校には行きたくないけど、ばれっとに行くことには学校に行かないとダメだからばれっとのために頑張ると学校のモチベになるくらい楽しみにしています。</li> </ul>
	⑱	事業所の支援に満足しているか	96	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも本当にありがとうございます。卒業して利用できなくなるのがとても残念です。</li> <li>・コロナ禍で大変な中、色々工夫して子供たちを楽しませてくださり、ありがとうございます。子供が毎日ばれっとを楽しんでいるのも、先生方のおかげです。安心して預けることができます。</li> </ul>

※提出していただいた評価表は 人分で数字の単位は%で表示してあります。

## ● 評価と今後の改善点

	チェック項目	今後の改善点
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	・コロナ禍ということもあり、換気に気をつけ、密にならないように活動を行っている。体を動かす活動がメインの為、広い指導室を使うことが多く、スペースが十分に確保できている。相談室を使用する時には換気と蜜に気をつけながらスペースに適した人数での活動にしていきたい。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	・職員配置は急な体調不良を除いて十分な配置を行っている。 ・専門性については定期的に社内研修を行ったり社外研修に参加をしている。今後も続けていきたい。 ・作業療法士を配置することで、より適切な支援が行われるようにしている。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	・室内に手すりはないがバリアフリー、室外にはスロープの設置があるが、ほとんどの家庭が送迎のため、契約時にしか室内に入ることがないため、周知されていないのかもしれない。見学をしてもらう機会を作っていきたい。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	・アセスメントを行い、保護者のニーズを入れるように作成をしている。児童本人や保護者にモニタリングを行ったり、策定会議を行ったりして作成をしている。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	・特別なイベント以外では児童が主体になって活動を考えることが多いため、固定になりやすくなっているが、人数やその日によって色々な活動が出来るように声をかけている。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	・コロナ禍ということもあり、児童館には行くことができなかった。近所の公園には行くが自粛ムードのせいなのか昨年遊んでいた障害のない児童に会うことがなかった。自分主体の児童が多いため、難しい面もあるが機会は持っていきたい。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	・契約時に行っている。わかりにくい利用者負担については、具体的に説明を行っている。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか。	・フェイスブックで日頃の活動の様子を投稿している。またラインでの報告、特に大切なことは送迎に伺った時、または電話で連絡を行っている。今後も続けていく。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	・特別な場合を除き面談を行っていないため、行っていきたい。面談の代わりに送迎時に行う家庭連携を行っていたが特定な利用者に限ってしまっていたため、希望をとっていききたい。先生によって違うという意見もあったため、助言ができる支援員を育てるよう研修を行っていききたい。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	・コロナもあり保護者会や、ホームカミングデイ的な集まりもできなかった。コロナがおさまって来たら行っていきたい。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	・苦情の窓口を設けており契約時に保護者に説明を行っている。苦情があった場合は迅速、丁寧な対応を心がけ、職員間でも共有できるようにしていく。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	・送迎時に伝えたりお知らせを渡したりすることによりできているが、保護者さんからは聞いていなかったと言われたことがあったため、確実にお知らせをするように。またわかりやすくお知らせをするよう心がけていく。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	・フェイスブックやラインなどを活用して毎日活動の様子ができるようお知らせを行っている。月1回のぱれっと通信も始めら事で月行事などもしっかりと伝えていきたい。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	・フェイスブックなど、顔出し厳禁の家庭もあるため、今後も十分に注意していく。知りえた個人情報以外に漏れないように今後も徹底していく。
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	・マニュアルの作成はしているが、そのようなものがあることを伝えていなかった為、今後は契約時に伝えていきたい。台風やコロナ対応など緊急時にはその都度対応が違うため、対象者に連絡を行っている。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	・地震を想定した避難訓練を行っているが、多くのパターンを想定していない、回数も多くないためなのか、フェイスブックやお知らせなどで伝えているが、認知度が低かった。定期的に行っていきたい。
満足度	⑰ 子どもは通所をたのしみに行っているか	・ぱれっとに行きたいから学校に行くなどと楽しみにしてくれている児童が多かった。これからも楽しめる活動を提案して行く。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	・とても楽しみにしているという声が多かった。これからも満足してもらえるような支援を心がけていきたい。

